

# みどりみらい ぐんじとしのりの議会報告

2002/06/20 Vol. 100 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX  
45-8362

E-MAIL ID / toshigunji@hotmail.com

## 印西市議会/平成 14 年第 2 回定例会報告 ( 1 )

いつもお世話になっております。印西市議会(6月定例会)は、現在、一般質問、議案の審議を行い、21日の最終日を残して休会中です。

### 新議長/新副議長が決定しました。

市民の代表とされる議員の中から、議長が選任され、議会の運営にあたります。

今回は、投票の結果、議長 山崎 山洋 氏 (浦部)  
副議長 伊藤 博信 氏 (和泉) の  
2氏が選ばれました。

- \* 今回の議長選挙は慣例とされていた、2年の任期を全うせずに、前議長の板倉 正直氏が議長辞任をしたために行われたものです。辞任の理由は個人的な事情もあるようですが、前副議長であり、今回の議長になった山崎 山洋氏 との、昨年の議長選挙時の「1年交代」でとの話し合いも噂されます。また、一部の大きな会派内で、役職を回そうとしたり、役職が欲しくて、大きな会派に摺り寄り、たちまわっていくような動きも見えますが、私は議会内での人事に左右される事なく、市民の代表である事を常に意識し、市政の発展に尽くしていくことが議員のあるべき姿と考えます。

### 議案審議とその結果 ( 1 )

#### 平成 14 年度印西市一般会計補正予算

(結果/可決~全員賛成)

- \* 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 425,609 千円を追加し、歳入歳出予算の総額(印西市の今年度の予算)を 199 億 7560 万 9 千円とするものです。
- この補正予算により、以下のような事業が行われます。
- \* 市町村合併に関する市民意識調査が行われます。(市内 3000 世帯を無作為抽出対象)
- \* 牧の原出張所移転に関しての「設計委託」が行われます。
  - ~ 現在の場所は暫定施設として、公団から借りていますが、公団より用地の返還を求められている為の移転です。
  - 今後、9月に補正予算で設計に基づき、工事費用が計上され、来年春の完成を目指すとのことです。
  - 移転場所は、西の原ショッピングセンター敷地内ポストの場所(400㎡)です。
- \* ゴミの分別収集に関しての冊子を作成し、自治会/町内会を通じ配布する予定です。
  - ~ A4/60ページ程度。自治会/町内会に未加入の世帯は、出張所、公民館等での受け取りをお願いしたいとのことです。(現状では、「冊子が厚くなるので、市役所では人手も足りず、配布できないので」とのことです。)

その他/

- \* 心身障害児教育に関する経費 113.6 万円増額
- \* 松山下公園用地取得事業 1 億 9313.1 万(うち 5800 万円は国庫補助事業です。)

## ジョイフル本田 出店に関わる 地元説明会 が開催されました。

大規模小売店舗立地法に基づき、6月4日(火曜日)午後3時より「ふれあい文化館」で、(株)ジョイフル本田 の出店についての「地元説明会」が開催されました。

- **開店日は平成 15 年 1 月 11 日(土曜日)**であることが公表されました。  
(開店時間 午前 9 時 / 閉店時間 午後 9 時)

当日は、「出店計画概要」という冊子が配布され、「計画の趣旨、概要、環境に配慮した事項(立地環境及び建物の構造及び規模、交通関係、騒音関係、廃棄物関係)」について説明がなされました。/ 駐車場の入口等についても詳細に説明がありました。

説明会の後、質問の時間が設けられ、私から、「来客経路を想定した車の動線を考えているか」、「開店時の臨時駐車場の設置」他について質問をさせていただきました。質問に対する回答は充分ではなかったのですが、企業庁、公団、市や警察と充分協議しておいて欲しい旨の要望を述べさせていただきました。

### 今後に関して...

地元説明会は「大規模小売店舗立地法」に基づき開催されました。今後、牧の原住民は9月末日までに出店に関して意見書を「千葉県」に提出することが可能です。これをもとに千葉県が意見をまとめます。計画に異議がなければ大型店は出店できます。異議が出た場合には大型店是对応策を示さなければなりません。対応策にも2か月以内に再び異議が出されれば、千葉県が大型店に改善を勧告することになります。勧告に強制力はありませんが、応じなければ企業名が公表される ...。と言う流れになります。

## みどりみらい VOL 100 になりました。

前回の市議選で皆様に市政に送り出させていただいてから、3年が過ぎました。

「牧の原」はこのままずっと、変わらないのではないかな？  
「印西市は牧の原駅圏」をどうしようとしているのかな？  
「千葉ニュータウン開発」はどのようにすすむのだろうか？  
「印西市の将来ビジョン」はどのようなものであろうか？  
このような想いを抱いて、この街で過ごして参りました。

しかし、残念ながら、いつも聞こえてくる情報は憶測ばかり。  
「何とかしなければ」と思い立った3年前でした。

皆様に、十分な情報をお届けできたとは思っておりません。しかし、少しでも、私をご提供させていただく些細な情報から、「明日の牧の原」「今後の印西市」  
「未来の千葉ニュータウン」の風を感じていただければ、嬉しく思います。

牧の原地区はまだまだ、これからのまちです。確かに3年前とは少しは変わったかもしれませぬ。しかし、相変わらず、駅に降り立ち、南口に出てくると店舗一つない駅前。また、女性のみならず、男性でも一人歩きもままならない夜道。特に464号線沿いの側道の照明問題は解決しなければなりません。牧の原は、変わらなくてはなりません。

皆様からのご要望はしっかりと受けとめ、印西市に、公団に、そして千葉県企業庁に伝え、これからも引き続き、情報をご提供し、みなさまと共にこのまちの将来を考えて行きたいと思ひます。

初心を忘れることなく、おごることなく、たゆまず これからもこの牧の原に住む皆様と、手を携え、共に考え、地区の発展のために、印西市の市政向上のために、精一杯の活動を

してまいります。

ぐんじとしのり